

令和3年度 事業報告書

特定非営利活動法人 日本教育再興連盟

1 事業の成果

16年目を迎えた今年度は、昨年度に引き続き、継続している活動の質の向上のために、法人としての土台の改善・更新を意識し、当連盟において行っている活動の今後の持続性を高めるような環境整備を積み上げている。また昨年度より、ギフテッド特性を持つ子どもへの支援活動を開始し、時代に応じた事業展開を行っている。

2 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【8,602】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
教育活動を支援する事業	1) 学校ボランティア 関東学生事務局のボランティア学生が東京周辺の公立小中学校と提携し、教育現場で、小中学生の学習支援や遊びを通した交流を実施する。	随時	<小学校> 渋谷区立千駄谷小学 校・上原小 学校 文京区立明 化小学校 台東区立東 泉小学校・ 千束小学 校・平成小 学校 板橋区立板 橋第四小学 校・蓮根小 学校・常盤 台小学校 江戸川区立 平井小学校 ・第六葛西 小学校 大田区立多 摩川小学校 新宿区立戸 塚第一小学 校 世田谷区立 代沢小学校 <中学校> 足立区立六 月中学校	50	小学生 中学生 教職員	多数	7,411

	2) 中高生向けの学習支援事業 関東学生事務局及び関西学生事務局において、ボランティア学生が中学校・高等学校と提携し、生徒主体となるような授業を制作し、実施した。キャリア教育、理科の課題研究、現代の社会などの領域で授業を実施した。 また、通年で提携校に入り、特定の教科において授業のサポートも実施した。 3) 福島県南相馬市復興支援事業 福島県南相馬市の小中学生に将来を考えさせる3日間のイベントの実施。新型コロナウイルス感染症拡大状況を考慮し、開催地を東京都から南相馬市に変更。 4) ギフテッド特性を持つ子どもと保護者への支援事業 ①ギフテッド特性を持つ子どもがいる家庭の保護者を対象に、ギフテッド児特有の家庭内での悩みを共有する場として「ギフテッド親の会」を実施した。 ②オンラインプラットフォームを活用して、大学生とギフテッド特性を持つ子どもたちが交流するイベント「大学生と話そう！」を実施した。 5) オンライン学習支援サービス	隨時 1月 1/30 2/23 3/17 2/20 3/13 隨時	町田市立堺中学校 私立成徳学園中学校 私立聖学院高等学校 TKC大空高等学院京都キャンパス 同志社中学校 福島県南相馬市 東京都内カフェ 東京都内カフェ 国立オリンピック記念青少年総合センター オンライン オンライン	35 24 7 7 5 3 3 30	中学生 高校生 小学生 保護者 保護者 保護者 小学生 中学生 小学生 中学生 小学生 中学生	413 3 9 10 12 4 4 多数	
教育活動を担う人材を育成・支援する事業	1)ROJE関東教育フォーラム2021の実施 「変わりゆく時代 変わりゆく大学～問い合わせ直そう！大学の役割～」と題して、教育フォーラムを開催した。また、オンラインで参加者どうしの交流会も実施した。	5/15	オンライン	30	学生 教育関係者	251	917

	2)関西教育フォーラム2021 「今こそ、教育格差を語ろう。-“誰ひとり取り残さない”を目指す、with ICT時代の教育とは-」と題して、教育フォーラムを開催した。	11/21	オンライン	20	学生 教育関係者	770	
	3)大学生ボランティアに向けた研修の実施 ①「子どもへの言葉がけ」をテーマに研修を実施した。 ②「学校外での子どもたちを支える環境」をテーマに研修を実施した。 ③「グレーゾーンの子どもたち」をテーマに研修を実施した。	9/19 1/9	オンライン オンライン	6 7	大学生 大学生	12 8	
	4)教育関係者に向けたイベントの実施 ①「不登校でも幸せ」はホント? ~米国心理カウンセラーが伝えたい、不登校児を救うためにできること~と題して、カルフォルニア州公認カウンセラーの方を招いて、イベントを実施した。 ②「学びの意義」をテーマにイベントを実施した。 ③「プログラミングで教えよう。小学生からのデジタルものづくり」と題して、専門家を招いて、イベントを実施した。	3/26 4/26 8/1	オンライン オンライン オンライン	6 7 2	大学生 学生 教育関係者 教育関係者	16 6 47 6	
	5)震災・防災に関するイベントの実施 ①「災害発生時の子どもたちの心のケア」をテーマに大学教授を招いて、イベントを行った。 ②「避難所におけるインクルーシブな子ども支援」をテーマに大学教授を招いて、講演イベントを行った。 ③京都市にある学童保育あそびばで防災をテーマにしたイベントを実施した。 ④大阪大学「震災・復興の知」という科目でゲスト講師として登壇した。 ⑤「子ども支援はなにを目指すのか-PTG(Post Traumatic Growth)の観点から-」と題し、専門家を招いて、イベントを実施し	8/15 6/19 8/28 9/23	オンライン オンライン オンライン 京都市内の 学童保育あ そびば	10 10 10 10	学生 教育関係者 学生 教育関係者 学生 教育関係者 小学生	32 100 10 14	

	<p>た。</p> <p>⑥東日本大震災から支援を行っていた方々にご講演していただくイベントを実施した。</p> <p>6)大学生向けの教育セミナーの実施</p> <p>①「学校で働く人図鑑～スクールソーシャルワーカー編～」と題して、スクールソーシャルワーカーの方を招いてイベントを実施した。</p> <p>②「学生の学生による学生のためのtalk」と題して、大学院生を招いてイベントを実施した。</p>	10/19 11/13 3/11 12/5 2/13	大阪大学 オンライン オンライン オンライン オンライン	5 10 10 20 11	大学生 学生教育関係者 学生教育関係者 大学生 大学生	30 30 10 15 40	
教育に資する調査・研究事業	今期は、実施せず。						0
教育に資する情報を提供・普及する事業	<p>1)教育実践webサイトの管理・運営</p> <p>全国の教育実践(授業実践・学級運営など)を「EDUPEDIA」というwebサイトに集約・分類して発信した。</p> <p>2)教員志望向けwebサイトの管理・運営</p> <p>教員志望の学生向けのwebのサイト「EDUPEDIA for Student」の運営を行った。</p> <p>3)ラジオ等における教育情報の発信</p> <p>対話のきっかけづくりをコンセプトにラジオ等で情報を発信した。</p>	随時	オンライン	40	教員教育関係者	多数	235
この法人の活動及び関連する情報を広報する事業	1)当団体ホームページの管理運営	随時	関東事務局	5	教育に関心のある人々	多数	37

(2) その他の事業

(事業費の総費用【0】千円)

定款に記載 された 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	事業費 (千円)
出版事業	今期は、実施せず。				0

法人名：特定非営利活動法人日本教育再興連盟

活動計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	42,000		
賛助会員受取会費	408,000	450,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	1,133,574	1,133,574	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	3,700,000	3,700,000	
4. 事業収益			
自主事業収益	199,000		
受託事業収益	3,293,669	3,492,669	
5. その他収益			
受取利息	95		
雑収益	439,396	439,491	
経常収益計			9,215,734
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
臨時雇賃金	968,400		
人件費計	968,400		
(2) その他経費			
業務委託費	1,251,300		
謝金	2,114,774		
印刷製本費	253,514		
会議費	68,334		
旅費交通費	2,269,471		
通信運搬費	223,433		
消耗品費	1,253,688		
賃借料	10,540		
支払手数料	70,090		
雑費	17,077		
広告宣伝費	101,475		
その他経費計	7,633,696		
事業費計			8,602,096
2. 管理費			
(1) 人件費			
臨時雇賃金	482,496		
法定福利費	5,274		
人件費計	487,770		
(2) その他経費			
業務委託費	71,290		
謝金	165,000		
印刷製本費	54,006		
会議費	48,205		
旅費交通費	348,578		
通信運搬費	155,522		
消耗品費	619,742		
水道光熱費	100,291		
地代家賃	880,000		
租税公課	70,941		
支払手数料	219,044		
雑費	99,678		
広告宣伝費	3,266		
その他経費計	2,835,563		
管理費計			3,323,333
経常費用計			11,925,429
当期正味財産増減額			△ 2,709,695
前期繙越正味財産額			9,051,363
次期繙越正味財産額			6,341,668

法人名： 特定非営利活動法人日本教育再興連盟

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	6,331,680	
未収収益	253,132	
預け金	30,220	
流動資産合計	6,615,032	
2. 固定資産		
固定資産合計	0	
資産合計		6,615,032
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	53,688	
未払費用	187,200	
預り金	32,476	
流動負債合計	273,364	
2. 固定負債		
固定負債合計	0	
負債合計		273,364
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	9,051,363	
当期正味財産増減額	△ 2,709,695	
正味財産合計	6,341,668	
負債及び正味財産合計		6,615,032

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスは受けていません。
- (2) ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供はありましたが、その役務の提供に関する会計上の処理は行わず、計算書類の注記も活動計算書の計上もしていません。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	人材育成事業	広報事業	情報提供普及事業	教育活動支援事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	0	0	0	0	0	450,000	450,000
2. 受取寄附金	0	0	0	181,000	181,000	932,574	1,133,574
3. 受取助成金等	300,000	0	2,000,000	1,400,000	3,700,000	0	3,700,000
4. 事業収益	0	0	187,000	3,305,669	3,492,669	0	3,492,669
5. その他収益	289,396	0	0	0	289,396	150,095	439,491
経常収益計	589,396	0	2,187,000	4,886,669	7,663,065	1,552,669	9,215,734
II 経常費用							
(1) 人件費							
臨時雇賃金	0	0	0	968,400	968,400	482,496	1,450,896
法定福利費	0	0	0	0	0	5,274	5,274
人件費計	0	0	0	968,400	968,400	487,770	1,456,170
(2) その他経費							
業務委託費	49,302	0	124,248	1,077,750	1,251,300	71,090	1,322,590
賃金	159,274	0	0	1,955,500	2,114,774	163,000	2,279,774
印刷製本費	196,530	0	0	56,984	253,514	34,006	307,520
会議費	11,623	0	0	56,711	68,334	48,205	116,539
旅費交通費	96,181	0	18,200	2,155,090	2,269,471	348,578	2,618,049
通信運搬費	90,846	16,984	56,743	55,860	223,433	155,522	378,955
消耗品費	255,048	0	3,752	994,888	1,253,688	619,742	1,873,430
水道光熱費	0	0	0	0	0	100,291	100,291
地代家賃	0	0	0	0	0	880,000	880,000
賃借料	3,940	0	6,600	0	10,540	0	10,540
租税公課	0	0	0	0	0	70,941	70,941
支払手数料	11,000	0	880	35,210	70,090	219,044	289,134
雜費	0	0	7,517	9,560	17,077	99,678	116,755
広告宣伝費	44,135	20,600	17,600	19,140	101,475	3,266	104,741
その他経費計	917,879	37,584	235,540	6,442,693	7,633,696	2,835,563	10,469,259
経常費用計	917,879	37,584	235,540	7,411,093	8,602,096	3,323,333	11,925,429
当期経常増減額	△ 328,483	△ 37,584	1,951,460	△ 2,524,424	△ 939,031	△ 1,770,664	△ 2,709,695

3. 用途等が制約された寄付等の内訳
用途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は6,341,668円ですが、そのうち285,150円は下記の備考にある事業だけに使用するよう制約されています。したがって、用途の制約されていない正味財産は6,056,518円です。

内 容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
日本児童教育振興財団(EDUPEDIA運営)	0	2,000,000	2,000,000	0	先生のための教育事典EDUPEDIA運営事業の助成金
日本児童教育振興財団(災害時緊急支援)	0	600,000	600,000	0	災害時緊急子ども支援活動に対する助成金
日本児童教育振興財団(つぼみプロジェクト)	0	800,000	800,000	0	被災地支援事業(スタディーツアーの実施)の助成金
大塚商会ハートフル基金	295,000	0	295,000	0	被災地支援事業(スタディーツアーの実施)の助成金
真如苑公募支援助成(2020年度事業)	183,470	0	183,470	0	防災教育事業の助成金
jcoin基金助成事業	603,734	0	603,734	0	オンライン学習支援事業の助成金
匿名基金A	1,500,000	0	1,500,000	0	子どものオンライン体験活動支援事業の助成金
JR西日本あんしん社会財団	333,826	0	333,826	0	防災教育事業の助成金
YS市町コミュニティー財団助成金	0	300,000	14,850	285,150	未来につながる防災教育実践コミュニティ育成事業の助成金。翌期に使用予定。
ウェスレー財団助成事業	0	250,000	250,000	0	被災地支援事業(スタディーツアーの実施)の助成金。
学習支援活動への寄付(Giveone経由の寄付)	9,950	25,000	34,950	0	東日本大震災及び原発事故、新型コロナウイルス流行で学習が中断された子どもたちに向けた学習支援活動に対する寄付
災害時緊急子ども支援活動への寄付(Giveone経由の寄付)	0	156,000	156,000	0	災害時緊急子ども支援活動に対する寄付
合 計	2,925,980	4,131,000	6,771,830	285,150	

4. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

科 目	財務諸表に 計上された金額	内、役員 との取引	内、近親者及び 支配法人等 との取引	(単位:円)
(活動計算書) 正会員受取会費	42,000	42,000		
合 計	0	0	0	

5. その他NPO法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

なし

法人名： 特定非営利活動法人日本教育再興連盟

財産目録

2022年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	107,711	
本部口座 *****5613	5,421,259	
関東口座	540,299	
関西口座	262,411	
未収収益		
EDUPEDIA広告収入	187,000	
広島文化学園大学 入金期限超過分	66,132	
預け金		
経費二重精算分	30,220	
流動資産合計		6,615,032
2. 固定資産		
固定資産合計		0
資産合計		6,615,032
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
諸経費	53,688	
未払費用		
広報 業務委託費	38,400	
3月分給与	148,800	
預り金		
源泉所得税	32,476	
流動負債合計		273,364
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		273,364
正味財産		6,341,668

令和3年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)
特定非営利活動法人 日本教育再興連盟

1 確認事項(法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

役員一覧

順位	役名 どちらかに○	(フリガナ) 氏名	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)		
				年	月	日
1	理事・監事	カゲヤマ ヒデオ	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年	月	日
		陰山 英男		～	年	月 日
2	理事・監事	スズキ ヒロシ	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年	月	日
		鈴木 寛		～	年	月 日
3	理事・監事	アベ イカル	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年	月	日
		阿部 活		～	年	月 日
4	理事・監事	スズキ アキラ	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年	月	日
		鈴木 映		～	年	月 日
5	理事・監事	オオワダ ヒロミチ	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年	月	日
		大和田 博道		～	年	月 日
6	理事・監事	ヒライ マサト	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年	月	日
		平井 正人		～	年	月 日
7	理事・監事	スミヨシ ショウタ	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年	月	日
		住吉 翔太		～	年	月 日
8	理事・監事	イトウ シュン	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年	月	日
		伊藤 駿		～	年	月 日
9	理事・監事	コウザキ タツヤ	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年	月	日
		神前 達哉		～	年	月 日
10	理事・監事	イシワタ ハナヨ	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年	月	日
		石渡 花代		～	年	月 日
11	理事・監事	イシカワ アキト	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31日	年	月	日
		石川 瑛士		～	年	月 日

事業報告用

12	理事・監事	コバヤシ ミユキ 小林 実由貴	日	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31	年 月 日
			日	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31	年 月 日
13	理事・監事	カンノ ユウタ 菅野 祐太	日	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31	年 月 日
			日	2021年 4月 1日 ～ 2022年 3月 31	年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 日本教育再興連盟

	氏名
1	陰山 英男
2	鈴木 寛
3	阿部 活
4	鈴木 映
5	大和田 博道
6	平井 正人
7	住吉 翔太
8	伊藤 駿
9	神前 達哉
10	石渡 花代
11	石川 瑛士

